

## 赤潮・有害プランクトン情報（第1報－7）

福岡県水産海洋技術センター  
令和6年7月16日

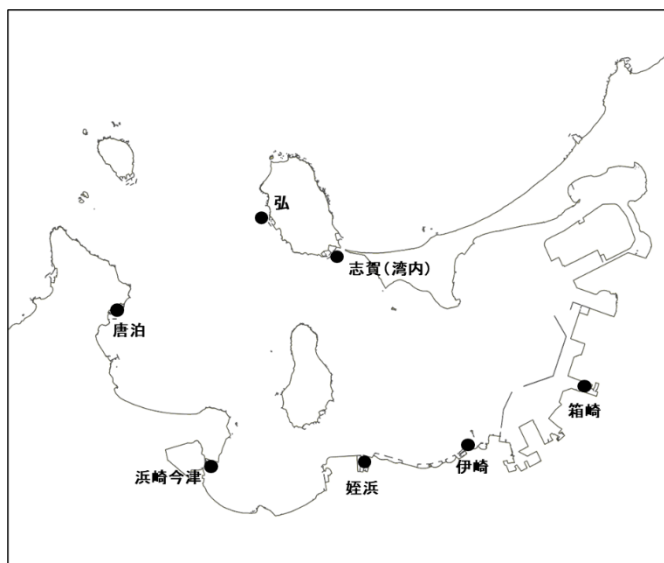
7月16日に博多湾沿岸の港の海水を調査した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

カレニア・ミキモトイは減少していますが、引き続き注意が必要です。船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、陸上水槽への収容や鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

### 調査結果(7/16)



| 調査点     | 1mLあたりの<br>細胞数(2m層) |
|---------|---------------------|
| 弘       | 10                  |
| 志賀(湾内側) | 17                  |
| 箱崎      | 52                  |
| 伊崎      | 0                   |
| 姪浜      | 107                 |
| 浜崎今津    | 24                  |
| 唐泊      | 3                   |

連絡先 福岡県水産海洋技術センター  
漁業環境課 江頭・江崎・池浦  
092-806-0884